

2019

2020年度 下期

令和3年5月10日

## みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	ちびぞうくらぶ	
代表者名	三浦 未穂	
連絡先 TEL : 0223-36-7544 FAX : 0223-36-7544		E-mail miura.miho34@outlook.jp

### 1、助成事業報告

助成を受けた事業名	ちびぞうくらぶ
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・孤立家庭の増加という現代社会の中で、外へ一歩出る手助け、ママ友づくり、情報共有の場の提供を築き、日常を支え合うきっかけや安心感を得られる活動を開いていく。</li> <li>・地域の高齢者との交流、就労支援センターの障がい者との交流、他施設との連携を図り、親子が地域で暮らしやすい環境作りを目指す。</li> <li>・活動に参加することで、スタッフも参加者もリフレッシュに繋がる。</li> </ul>
事業の具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において、益々孤立しがちな未就学親子の外出の機会を設け、衛生対策を講じながら活動した。参加親子同士の間隔を充分に図りながら、大人はマスクの着用と手指を徹底し、玩具の消毒もスタッフ間でこまめに実施した。           <ul style="list-style-type: none"> <li>① モノ作りワークショップ</li> <li>② ストレッチ体操</li> <li>③ 屋外でのバザー</li> <li>④ はたけ活動（栽培→収穫）</li> <li>⑤ お料理教室（申し込制）</li> <li>⑥ 講座</li> <li>⑦ 季節行事（Xmas会・進級おわかれ会）</li> <li>⑧ 子ども食堂とのコラボ ドライブスルー食堂</li> </ul> </li> </ul>

活動の開始から完了までの流れ	<p>世の中が、誰も予想できなかったコロナウイルス感染症と背中合わせとなり、目に見えないバイ菌だからこそ、毎日恐怖を感じながら子育てと向き合うことになった。子どもは、家族以外の人間とふれあいながら社会性を身に着け、他者との関係も豊かに育まれる。個の成長を促す意味でも、コロナを正しく恐れながら慎重に活動する機会を月2回設けてきた。</p> <p>立案した年間計画もその通りに実施することが難しくなったが、コロナ禍を乗り越える情報収集や悶々とした毎日に彩りを添えられる交流の場として、親子が安心して集える場を提供した。</p> <p>室内での参加人数に限りがあるため、沿岸部の被災跡地を復興した農園を借りて野菜作りにも励んだ。若いお母さんや子どもたちが“土”に興味を持ち、栽培から収穫に至るまで取り組むことで食に关心が生まれ、食物の恵みや命の素晴らしさを体験した。同時に、被災した方々と交流を持てたことで、震災前の豊かな暮らし、確かに根付いていたその土地を愛する人々の知恵を教わる機会にも繋がった。</p>
活動の成果と教訓	<p>この1年間はコロナ感染症と向き合い、対策を練りながら、乳幼児親子が社会と繋がるためにどのような内容にしたら不安を減らせるか、屋外へ一歩出るきっかけを作れるか…とても考えさせられる1年だった。お子さんの健全な発達のためには母親も健全でいてほしいというスタッフ間の願いを形にできた1年であったとも思う。</p> <p>また。震災から10年という節目でもあり、記憶が薄れつつある被災者の想いをもう一度呼び起こし、今の豊かさがあるのは、復興に一所懸命携わった人がいることや、失った沢山の命があったこと、今生かされているわたしたちはそれを伝承していくかなければいけないことを再確認できた貴重な一年だった。御社から助成していただきことで活動が豊かになり、人と人との繋がりやそれぞれの経験が、共に育ちあうプロセスになったことは言うまでもなく、参加者一同感謝の気持ちで今日を迎えた。</p>
今後の展望など	<p>単年度予算で継続している当団体なので、地域のニーズに沿った活動は何かを毎年模索している。</p> <p>今後も、ちびぞうくらぶでしか味わえない愉快な企画や屋内外の充実した活動、暮らしのヒントとなるような体験を沢山盛り込んで継続していきたい。</p> <p>人的環境が豊かになればなるほど、子どもは自己肯定感が増し生きることが楽しくなる。どんな時代になろうとも、子どもの笑顔がずっと続くよう地域に根差した取り組みをしていきたい。また、他施設と連携し、支え合うことで地域まるごと笑顔が弾ける一助になりたい。</p>

## 2、助成金使途報告書

### ■ 収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	480,000	
他助成金	0	
受取利息	3	
合計	480003	

### ■ 支出の部（内容：別紙参照）

費目	内容	予算額（円）	実支出額
謝礼金（外部講師）	謝金、講師交通費、材料	155,000	90,000
旅費・交通費	大型バスにて遠足【中止】	80,000	0
備品費	楽器（タンバリン）72600 はたけ部活動用具34214 ステイホーム用玩具29319	140,000	136,133
消耗品費	おやつ、材料、はたけ資材	273,000	219,630
会場費	夏季会場費、調理室	4,000	16,240
その他	行事保険	0	18,000
合計		652,000	480003

\*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。



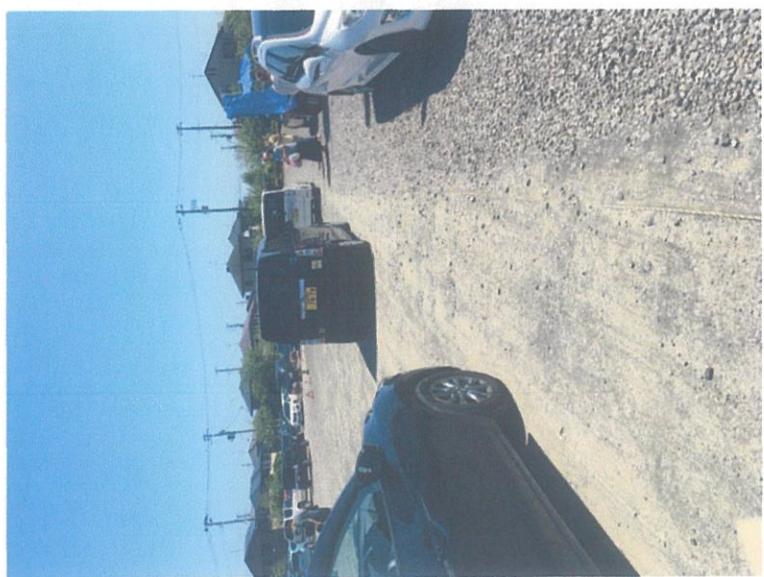
ちば县长くらぶ 2020



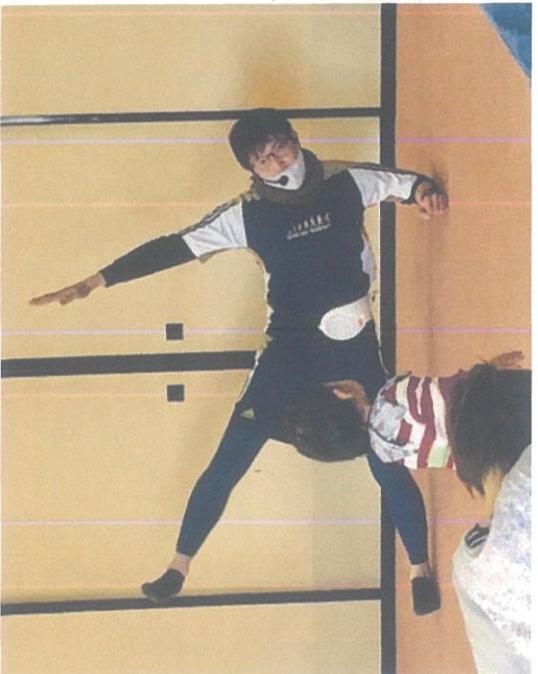
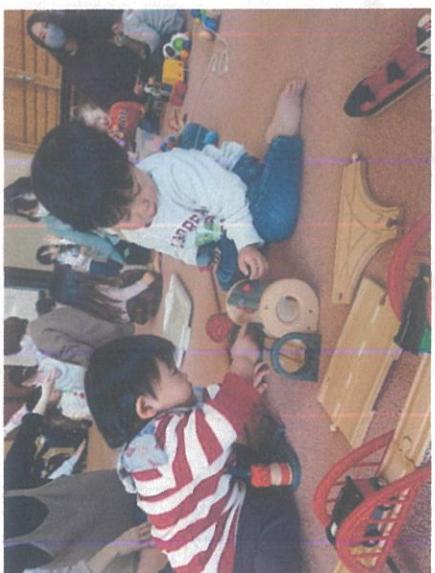
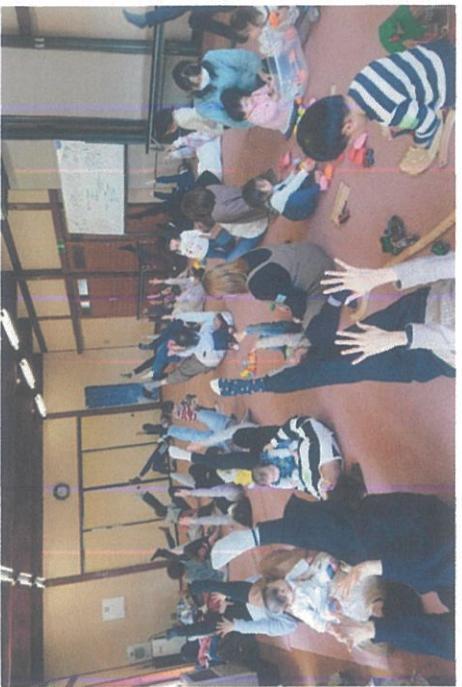
ちびぞうくらぶ 2020

5月3日(土) 2020





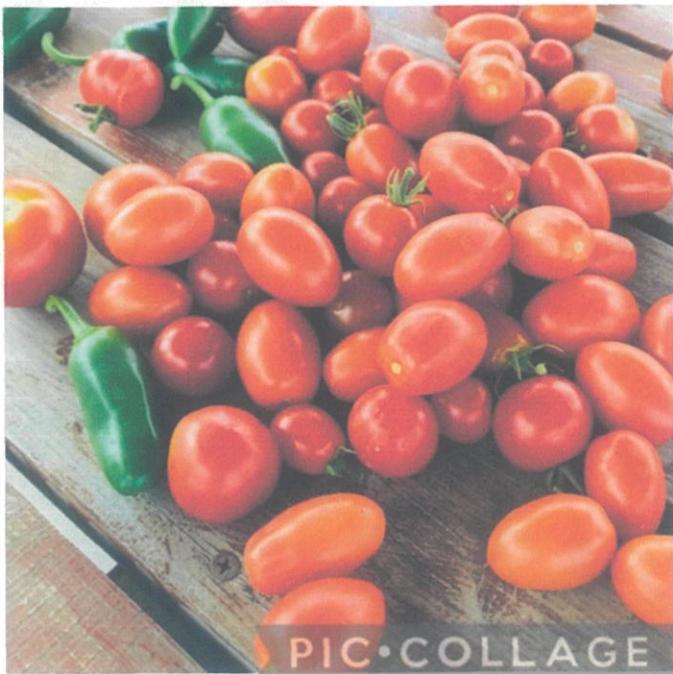
5月4日火曜日 2020



ちびきらくらぶ 2020



PIC•COLLAGE



PIC•COLLAGE

